

新寄贈展 富崎丘陵の縄文時代

1 はじめに

今回の展示は、市民の方が昭和40年代から富崎丘陵周辺で採集され、令和5年度に富山市へ寄贈された資料128点の中から、縄文時代の土器や土製品、石器、石製品54点を紹介します。

2 富崎丘陵と周辺の遺跡について

富崎丘陵は、婦中地区の南西、山田川右岸に位置します。

丘陵の標高は、最も高いところで172mあり、東側の平野との比高は144mになります。丘陵北側と西側は山田川に面し、急な崖になっています。東側は平野に向かってなだらかに傾斜しています。南側には丘陵が連なっています。

現在は丘陵の大部分が富山県農林水産総合技術センター畜産試験場(丘の夢牧場)の敷地になっています。

丘陵上には、縄文時代の遺跡として、とみさきてらやま富崎寺山遺跡、とみさきみなみの富崎南野遺跡があり、過去の試掘調査でも、縄文時代の遺構や遺物が見つかっています。

このほか、丘陵上には、弥生時代後期のこうちせいしゅうらく富崎赤坂遺跡・とみさきあかさかいせき離山砦や、弥生時代後期の四隅突出型墳丘墓である富崎墳墓群、古墳時代前期の富崎千里古墳群、戦国時代に神保氏が築いたとされる富崎城やはなれやまとりて森田山砦跡など縄文時代以外の遺跡もあります。丘陵東側の平野には弥生時代終末期の集落、富崎遺跡が立地します。

このように富崎丘陵の周辺一帯は、各時代の遺跡が分布していることから、縄文時代から住みやすい場所として選ばれてきたことがわかります。

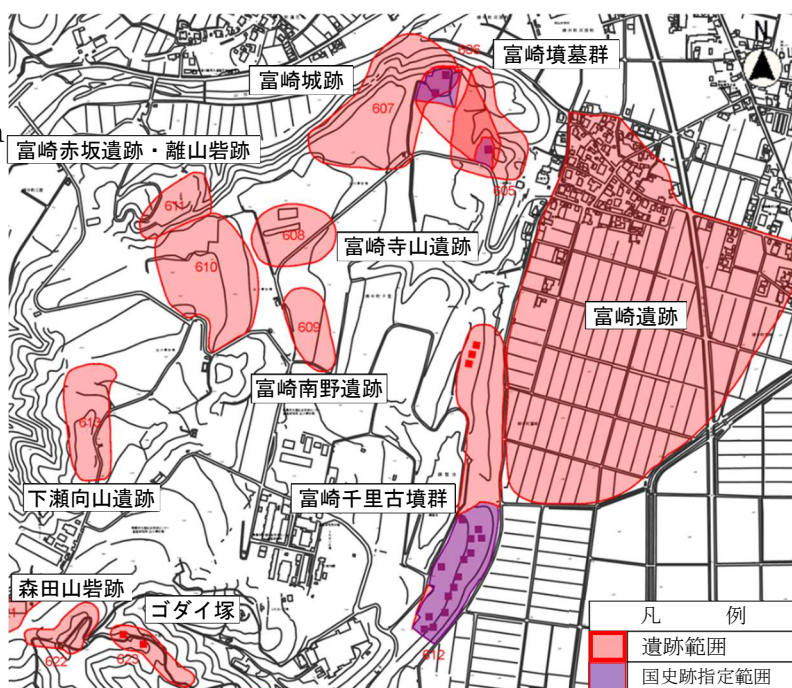


図1 富崎丘陵と周辺の遺跡分布図

3 展示品の解説

(1) 縄文土器・土製品

縄文土器は8点あります。土器を観察すると、はんさいちつかん半裁竹管という竹を半分に分けた施文具で文様を描く土器がほとんどを占めます。そのうち、ハスの花びらのようなかたちが連続する文様は蓮華文といい、縄文時代中期前葉のしんぽ新保・にんざき新崎式と呼ばれる土器の特徴です。また、半裁竹管や粘土紐で渦巻きを表現した土器は、縄文時代中期中葉のかみやまだ上山田・てんじんやま天神山式に見られます。文様の特徴から、採集された土器の時期は、縄文時代中期前葉～中葉であることがわかります。

土器の底部にはササの葉の圧痕が残っています。ササの葉は、北陸など寒い地域で敷物圧痕として見られます。土製品は、有孔球状土製品があります。直径 8.4 cm で、丁寧に整形され、文様はありません。ほぼ中央に径 0.6 cm の穴が貫通しています。

(2) 石器・石製品

石器・石製品には、ヒスイ大珠、石鏃、尖頭器、磨製石斧、打製石斧、石冠、彫刻石棒、叩き石、磨石、石皿、石錘があります。ヒスイ大珠は白と緑の斑状のものと濃い緑色のものがあり、違う石材の可能性がありますが、石鏃には下呂石製のものが3点あります。尖頭器の石材は黒曜石です。このように、富崎の縄文人は、各地のさまざまな石材を手に入れて利用していました。

彫刻石棒は、長さ 62 cm、断面形は長径 15 cm の楕円形で、環状の鏢の上に玉抱き三叉文が4単位施されています。この石棒は、『婦中町史』のなかで昭和 55 年頃の採集であると紹介されています。

石錘は全部で 39 点あり、網や縄を引っかける部分を打ち欠いたものと、切れ目を入れたものがあります。切れ目の石錘は小さく軽いものが多く、打ち欠いた石錘と使い分けされていた可能性があります。

(3) まとめ

採集資料の内容から、富崎丘陵の人々は、縄文時代には、ヒスイや下呂石、黒曜石といった産地が限られる石材を入手したり、大きな石棒を使った祭祀をおこなったりしていたことがわかります。

また、富崎丘陵周辺には、山田川対岸の北側丘陵上に縄文時代中期の鏡坂Ⅰ遺跡や縄文時代前期の平岡遺跡、縄文時代後・晩期の二本榎遺跡があり、丘陵南側の八尾地域内には、大型の彫刻石棒が見つかった妙川寺遺跡や、土偶が多く出土した長山遺跡があります。このように一帯には多くの縄文遺跡が分布しており、寄贈された資料は、富崎丘陵にも縄文遺跡があったことを示す証拠であり、婦中・八尾地域の縄文時代を知るうえで貴重な資料です。(細辻嘉門)

4 展示品目録

番号	遺物名	番号	遺物名	番号	遺物名
1	縄文土器	19	磨製石斧	37	磨石
2		20		38	
3		21		39	
4		22		40	石皿
5		23		41	石錘
6		24		42	
7		25		43	
8		26	打製石斧	44	
9	有孔球状土製品	27		45	
10	ヒスイ大珠	28		46	
11		29		47	
12	石鏃	30		48	切目石錘
13		31	石冠	49	
14		32		50	
15		33	彫刻石棒	51	
16	尖頭器	34	叩石	52	
17		35		53	
18	磨製石斧	36		54	